

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	乳がん周術期における栄養介入の効果と課題について
	実施予定期間	倫理審査承認後（2024年11月18日）～2026年3月31日
	研究の概要	2022年度より、周術期栄養管理実施加算が新設され、2022年4月に周術期管理センターが開設されました。2022年10月には乳腺外科への介入が開始となり、乳がん術前患者に対し、管理栄養士が術前栄養アセスメントや入院時食事の提案、術前・術後の栄養指導の提案等実施しています。今回、乳がん周術期における栄養介入の効果进行调查し、今後の課題を検討します。
	対象患者	2022年10月～2026年1月に当院乳腺外科において、乳がん手術を施行した患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	既存のカルテから年齢、性別、既往歴、在院日数、検査データ、栄養管理に関わる情報等を調査します。結果の公表の際は、個人が特定されないよう個人情報を保護します。情報の利用を開始する予定日は倫理審査承認後です。他機関への情報提供は行いません。	
③ 研究責任者	県立広島病院 栄養管理科 主任部長 眞次 康弘	
④ 利用する者の範囲	当該研究の責任者、分担者のみ	
⑤ 試料・情報の管理責任を有する者	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 栄養管理科 職名 主任部長 氏名 眞次 康弘 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		